



こもれびのいえ 通信

2019年9月1日発行

NPO法人 こもれびの家

八女郡広川町一條1065-7

TEL 0942-53-5511

八月も線状降水(集中豪雨)で終わろうとしている。雨もよく降ったが、太陽もよく照り暑かった。それでもみんな元気 良かった・・・

八月二十八日(水) 日が変わる時から土砂降り、朝、九時まで続く、昼頃には空も明るくなり、雨もやむ、こもれびの家の周辺は大きい水たまりもなかったが、ちよつと出ると、道路が冠水し、通行止めが、車が溝にはまっていたり、雨の降る量がただならぬ状況だった。スタッフも家の周りが冠水し出れない。それでもバイクや車で通れるところを回り時間をかけて来てくれるスタッフで利用者のところに電話を入れる。つながらないところは家族は仕事に出ている。一人でおる利用者。ひよつとして外に出ていかないかな?と一抹の不安を覚える。一人のスタッフが通れるところを回り時間をかけて迎えに行く、他の利用者の方は一人では置いておけないと送ってきてくれる。いろんなドラマのあった一日でした。八月一五の一〇号台風の襲来の時も(影響少なくホツとする)とても心配でしたが、スタッフ全員で無事に過ごすことができた。これからも利用者の家族、スタッフと力を合わせ大きい災害を乗り越えていきたい。

こもれびの家のアウトドア 学童の子供たち三六人(日常は二二人)

宮若市の古民家で七日(水) 九日(金) 二泊三日(学童の参加二四名、スタッフ七人、日によって人数が違ったが)皆で自炊する。川遊び、食事作り、クラフトづくり、虫取りと大忙しの中でも事故もなく楽しんだようだ。このような体験を通して子供たちは成長していく。そして「アウトドア 子供たちの育脳のすすめ」瀧靖之著(脳科学者が教える!子供を賢く育てるヒント)こもれびの家でも進めている。こもれびの家でも健康で元気に過ごすために、ゼロ歳から百歳まで無理しない程度の野外活動をしてきた。それは効果があつたと信じている。私たちのような小さい所では無理がないかと、心配するスタッフもいるが、開所してから二十年自然にあるがままに向かうことが、小さいけがはするが、大きい問題にならず、最後まで楽しく過ごせている。子供たちも間違いなく成長している。

二四日(土) 恒例の全員参加の黒木町笠原・えがおの森へ朝から夜までの野外活動(参加者 宅老二六人(内家族二人)、託児十人(その他 家族十二人、学童十九人、スタッフ二六人 計九一人)こもれびの家九時三十分第一便出発〜一〇時三〇分の間にバスとこもれびの家の乗用車で順繰り出発、昼食はえがおの森で作り、そうめん流しにおにぎりにおかず、スイカ割等々、午前中は何とか天気も良く、ソーメン流しと散策はできたが、昼からは雨でそばの体育館でスイカ割り、ボール投げで楽しむ。夕食はクターデン(洋風の田舎料理の食事処の金沢さんの料理を食べ、一九時二〇分帰着。こもれびの家を開所してから二十年一貫して自然の中で戯れ、自然に親しんできた。この二十年間に時代が大きく変わり、自然の中で過ごすことがままならなくなってきたと感じている。私たちはこれからも自然を大切に健康で元気な私たちがでありたいと願っている。※安全を期して運航してくださった大宝観光バスの皆さんに心から感謝。

理事長 毛利 赫子



ヒガンバナ

デイサービスのようすです



日帰りキャンプ。全員集合です



スイカ割です



学校の教室でひと休み



救命救急教室。みんな真剣です



学童とボール回しです



ソーメン流しです



学童は宮永で、ネイチャーゲームとハイキング



学童、田んぼの草取り



スイカ割のあと 美味しいスイカ

●9月の誕生日

9日大橋節子さん 11日原野マキ子さん 28日中嶋文花さん

★衣替えの準備をお願いします。

託児と学童保育のようすです



日帰りキャンプ。ソーメン流し。おいしいね。



学童と託児の集合写真です。

☆託児の子どもたちの様子☆

- ♡白石とうこ・・・夏休みに来ていたさやかとゆいとリアルおままごとあそびをしていました。役割を分担して、リードしてくれるふたりにしっかりついていき楽しんでいましたよ。
- ☆渡邊てん・・・感情をことばで言えるようになりました。イヤだったり、痛かったことを伝えお友だちの答えを待つ姿に成長を感じています。
- ☆江崎こう・・・やりたいことを見つけると、集中して取り組んでいます。目標達成すると「ヤッター！ヤッター！」と身体いっぱい喜んでいきますよ。
- ♡矢賀部わか・・・学童のお兄さんにべったりのわか。関わりが激し過ぎるのがたまにキズ。絵本の中に登場する動物や虫の名前を上手にいえています。
- ♡中嶋なつめ・・・「ねえ。ねえ。」とスタッフを呼んで絵本の世界にぐっと入りこんでいます。誰かと一緒に共感する喜びを知っているなつめです。
- ♡小川あやね・・・思いが伝わらない時は、全身でアピールして食い下がります。伝わりと何事もなかったかのようにピタッと泣きやみ小さくため息のあやねです。
- ♡寺崎あんな・・・「あんな～あんな～」と学童さんに声かけられても人見知りで泣いていましたが、今では、抱っこしてもらい笑顔も見られますよ。
- ♡佐伯ことね・・・緊張がほぐれて表情もやわらかくなり、自分から気持ちを伝えにきてくれるようになりました。自立心が強く、しっかり生活できていますよ。



日帰りキャンプ。体育館にて



スイカ割。エイヤー



陶芸教室です



ソーメン流しの準備です



託児のみんなで畑を探検しました。

●9月のうた



とんぼのめがね



つき